

別記様式第12号(第29条関係)

動 産 り 災 申 告 (調 査) 書										
①	年 月 日									
	渋川広域消防本部 消防長 様 火災によつて次のとおり、り災したので申告します。 申告者 住所 氏名 (印) 職業(職)									
り災年月日		年 月 日			り災場所					
②	り災物件と申告者の関係		所有者・管理者・占有者			使用していた建物(室)用途				
③	氏 名	続 柄	年 齢	性 別	氏 名	続 柄	年 齢	性 別		
				男・女				男・女		
				男・女				男・女		
④	り 災 物 品	品 名	数 量	購 入 年 月	り 災 別	購 入 時 価 格	損 害 見 積 額	※ 調 査 損 害 額		
				・	焼・消・他					
				・	焼・消・他					
				・	焼・消・他					
				・	焼・消・他					
合 計						円		千円		
⑤	契 約 先			契 約 金 額			※ 調 査 損 害 額			
				円			合 計			
火災保険						円			千円	
記 載 要 領	※の欄は、記入しないでください。 選択箇所は、該当するものに○で囲んでください。 ①の欄 (印)のところに押印してください。(指印でもよい) ②の欄 使用していた建物(室)用途欄は、住宅、物置、工場等の用途を記入してください。 ③の欄 居住者の氏名等を記入してください。 ④の欄 (1) り災別の欄は、焼・消・他の意味は次のとおりです。 焼 …… 火災によつて焼けた物及び熱によつて炭化、溶融、破損したもの。 消 …… 消火作業により水損、破損、汚損したもの。 他 …… 爆発によつて壊れたもの。 (2) 損害見積額の欄は、り災した建物等の時価を基準として、被害程度により損害額を見積もつて記入してください。									
※本調査担当者					所 属					
					氏 名					

- 備考 1 この申告書は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。
 2 この申告書は、概ね5日以内に提出してください。
 3 この申告書は、り災した建物(所有者等)ごとに提出してください。